



南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し **ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成**

み → 自ら学ぶ生徒

な → 仲間と学び合う生徒

み → 認め合い支え合う生徒

が → がんばり努力する生徒

お → 己を大切にできる生徒

か → 体と心を鍛える生徒

令和2年度 第19号

令和3年 3月25日

秦野市立南が丘中学校

★家の方と一緒に読んでください

仲間と共に
認め合い支え合い

力強く、未来へ

清々しい晴天の3月11日(木)106名の3年生が南が丘中学校を巣立っていきました。在校生は代表のみの参加でしたが、みんなで感謝とお祝いの気持ちを込めて、前日に式場の準備や校内の清掃を手分けして行いました。

令和2年度の修了式で各学年委員長さんが「代表のことば」を述べてくれました。その一部を紹介します。様々な環境の変化に前向きに明るく対応している生徒たちの姿に力強さを感じました。そして、生徒たちを見守り、支えていただいた保護者、地域の方々にも感謝いたします。



1年;0000さん

僕はこの1年間、今まで誰も味わったことのない貴重な経験をさせてもらった。希望と光に満ちた1年になるはずだった2020年春。僕達は南が丘中学校の一員となり、これからの中学校生活に胸をはずませていた。しかし、現実は違っていた。僕達から楽しみや笑顔を新型コロナウイルスという巨大な敵が何もかも奪っていった。マスクを着けた生活、手洗い、うがいの毎日、何度したか数えきれないアルコール消毒。こんなコロナ禍での毎日の中で、学協長を務めさせてもらったことは本当に意味のあることだったと思う。112人の1年生、頼れる先輩の2年生、そして巣立っていった3年生、一人でもかけていたなら成り立つことのない南が丘中学校で、1年間を通して学んだことは仲間を大切に想う絆、そしてその絆の重みに価値があるということである。112人で誰一人かけることなく卒業をむかえたいと思う。なぜならコロナの巨大な敵に僕たちの絆で打ち勝つことができるようになりたいからだ。明けない夜がないこの星には絆や想いは永遠であり不滅だということを証明したい。失うものが多く手に入れるものは少ないかもしれない。でも僕はそんな世の中だったとしても来年度は心を燃やして頑張りたいと思う。1年生で学んだことをさらにステップアップできるような2年生になりたいと思う。マスクをとって笑いあえる日がくることを願って前向きに頑張らしましょう。学協のみんな1年間僕を支えてくれて、ありがとうございました。

2年；0000さん

いよいよ2年生としての生活が終わります。時間が経つのが遅かったような早かったような不思議な感覚です。今年度はやはり1年の時に比べかなり大変でした。生活がガラッと変わり進級したては混乱していました。ですが日を重ねるごとに先生たちに回復を求めることよりも自分たちで今できることを全力で楽しむことができるようになっていきました。今年度は行事がなく、あまり変化がなかった学校生活だったかもしれませんが、しかし内面的にはすごい成長した1年でした。もうすぐ最高学年になることに実感がわきません。ですが考えてみると不安もあるけれど、今年度を乗り越えた2年生の皆なら助け合い、競い合っていて、きっと良いものにできると僕は信じています。来年からもう1学年増えるということで、後輩と接してリードしていく機会も多くなっていくと思います。そんな時にあたふたしないように、3年生はすごいと後輩に胸を張って言えるように、今一度接し方を考えてみるのはいかがでしょうか。来年度がどうなるかなんて誰にもわかりません。何かが変わるかもしれません。これからはそれに対して広い心を持ち柔軟に対応して3年生での学校生活も楽しいものにしていきましょう。



4階渡り廊下からの富士山

学校長から

1年生、2年生の代表のことは、ありがとうございました。新しい生活様式の中で前向きに広い心を持ち柔軟に対応していく。とても頼もしいことばでした。みなさんはこの放送での式にはもう慣れたのでしょうか。やはりみなさんの顔を直接見ることができないのはとても寂しいですが、今日この日をこの場でみなさんと迎えることができホッとしています。

これまでのみなさんの強力な協力に感謝の気持ちでいっぱいです。3月11日に3年生が卒業して、その存在感の頼もしさを、今改めて実感しています。1、2年生のみなさんも、家族や地域の方々も、一人ひとりが持っているかけがえのない存在感がお互いを支え合っていることを再確認できたこの1年間でした。みんなで目標をもって取り組むこと、一人ひとりが知恵を出し合い工夫して認め合い学び合うことの大切さを再確認できたこの1年間でした。

令和2年度が今日をもって終了します。この1年間を振り返ってみて、みなさんは自分の成長をどのように感じていますか。1年前の自分より確実に成長しているところがあるはずです。それはみなさん一人ひとりが「自分で考える力」「継続する力」を身に付けてきたからです。そして、みなさん一人ひとりの成長は家族や地域を支えています。これまでに培ってきた力、蓄えてきた力をさらにみんなで高め合い、令和3年度も「ありがとうと笑顔のあふれる学校」「ありがとうと笑顔のあふれる社会」を目指してがんばっていきましょう。

<保護者の皆さまへ>

今年度の生徒たちへの温かい励まし、ご支援、見守り、ありがとうございました。今までに誰も経験したことのない社会の変化の中で、家族や地域の支えのありがたさ、生徒たちは地域の中で成長し、その成長がこれからの地域を支えていくことの力強さを深く感じることでできた1年間でした。引き続き来年度も、ご理解ご協力をお願いいたします。

この学校だよりは、カラー版で秦野市立南が丘中学校HPにアップしてあります。ご覧ください。